



住所:那覇市壺川2丁目9番地1(JA会館)

(JAおきなわ管理本部組織活性部)

電話:098-831-5157 FAX:098-831-6366

E-MAIL:soshikikassei02@ja-okinawa.or.jp

HP: <http://www.ja-okinawa.or.jp/>



JAおきなわでは、「ヒトづくり・モノづくり・地域づくり」の経営理念のもと、県内各支店（49店舗）やファーマーズマーケット（12店舗）を食育活動の拠点として位置づけ、子どもから大人までのあらゆる層を対象に食育活動を実践しています。「食と農」「地域とJA」を結びつけ、県民全員が「地域農業振興の応援団」という機運を醸成しています。

食育関係の主な活動

○パインアップル植付・収穫体験

植付から収穫の2年越しの体験を通じて、自身の成長を感じるとともに特産品への関心を深めてもらう体験を東村で実施しています。

植付は3年生、収穫は5年生と2年越しにすることで、自身と農産物の成長を感じられるとして好評です。



○親子キッズ料理教室・キッズ料理コンテスト

県内ファーマーズマーケットを拠点に、食と農の大切さや地元農産物への理解を深める親子料理教室を実施したり、子ども達が自らレシピを考案し腕前を競うキッズ料理コンテストを実施したりするなど、島ヤサイを使った料理レシピで沖縄の伝統的農産物の魅力を学ぶ機会を作っています。



島ヤサイを1品以上使うのがポイントだね



○学校給食やフードドライブ団体への地域食材の提供

地域の食と農の魅力を知らってもらうため、学校給食へのマンゴー提供や、ファーマーズを拠点に農家に規格外農産物を提供してもらい、週2回子ども支援団体が受取できるようにするフードドライブの取組も行なっています。



⑤子ども支援団体
への農産物贈呈



マンゴーランチ⑥



○若い女性や子育て世代を対象とする女性大学「フロレレ」の開催

地域の女性に食や農の大切さを発信する女神になって欲しいという願いを込め、琉球料理を学ぶ講習、農産物の安全性を確かめるほ場巡りツアーなどを実施し、安全・安心な県産農産物の理解促進に繋がる機会となっています。

*フロレレ＝豊穰を司る女神の意味。



⑥親子で楽しめる料理
教室も実施

農家の畑で安全・安心な農
産物の魅力を知るツアー⑥



○テレビ番組やJA広報誌等による沖縄農業のPR

テレビ番組「ゆいのわ」をはじめ、JA広報誌「あじまあ」日本農業新聞、家の光、ちゃぐりん、JA支店日より、JAおきなわホームページなどあらゆるツールを活用し、情報発信に努めています。

*「ゆいのわ」＝QABで放映、過去分は

JAおきなわ公式Youtubeで公開中。



沖縄県内のテレビ局で放映しているJAおきなわの広報番組です。JAおきなわの取り組みや沖縄の農業の姿を分かりやすく紹介していますので、是非ご覧ください。動画ストリーミングサービス「YouTube」でもご覧いただけます。

JAおきなわは、今後も「ヒトづくり・モノづくり・地域づくり」の経営理念に基づいて、食育活動を通じた地域活性化を展開していきます。さらに「地産地消」のみならず、ウィズコロナにもつながる、「国産国消」という観点からも食育運動を展開し、食料自給率の向上と食料安全保障の確立を目指します。また沖縄県の「おきなわSDGsパートナー」の一員としてSDGsの達成に向け、特に女性や次世代を担う子ども達への食育活動を積極的に行い、「食べて応援・作って応援」する消費者の輪を広げていきたいと思っています。

